



1978・3・1

# ねんきん通信

納めわすれはりませんか

52年度国民年金保険料

今月が最後の納期限です

## 中小企業に設備・機械類の貸付

（三月一日から随时受付）

秋田県中小企業振興公社では五  
十三年度設備貸与、機械類貸与の  
申込みを三月一日から隨時受け  
るので、希望の方は、役場産業課  
または商工会、秋田県中小企業振  
興公社などにご相談ください。

この制度は、設備や機械類の近  
代化、省力化をはかりたくとも、必  
要な資金を自力で準備できない中  
小企業者に対し、長期低利の分賦  
貸で皆様にお貸しする制度である

（国の法律に基づく制度）

・貸付限度額

一企業二十万円／千二百万円ま  
で。

・貸付期間

二年以上四年六ヶ月以上

・貸与の方法

買取予約付貸借契約に基づく  
割賦販売

・貸付期間、方法  
支払の方法などは、設備貸与事  
業と同じである。

③基準延面積　およそ百七百五十  
平方㍍とする。

### 三、提出図面

イ平面図

ロ立面図は二面以上

ハ基礎伏図

ニ小屋伏図

ホ短計図は、住宅金融公庫提出  
図面に準ずる。

### 四、提出締切

農耕用免軽油

昭和五十三年四月三十日

五、提出先　五城目町昭辰町

建築士会事務局（斎藤建設内）

（三）三四三四

六、展示場所　町民センター（予定）

七、展示期間　五月四日～十三日

八、その他　八、その他

（1）入選作には賞を与える。

（2）一般応募者も歓迎する。

（3）住宅建築予定の希望者には、作  
品のコピーを無料でサービスす  
る。

（4）各種住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（5）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（6）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（7）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（8）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（9）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（10）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（11）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（12）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（13）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（14）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（15）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（16）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（17）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（18）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（19）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（20）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（21）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（22）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（23）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

（24）住宅ローンも斡旋するので  
ご利用ください。

## モデル住宅設計コンクール

### 建築士会で初の試み

（希望者には無料でコピーを）

・建築士会で初の試み

（希望者には無料でコピーを）

（1）モデル住宅設計コンクール  
（2）設計基準

## 免税軽油の あらまし

### 免税軽油の申請

（主に農耕用について）

軽油引取税及び免税軽油

軽油引取税は、県の道路建設及び整備維持の財源に充てられる目的税である県税です。

その税金（一キロリットル一九五〇円）は軽油の価格に含まれており、それを一定の軽油販売業者が軽油の消費者に代って毎月県に納めるしくみになっています。

なお、国民年金に加入していた方が会社などの厚生年金に加入した場合はわざわざ「役場住民課」へ届けてください。

共同で申請する方が手続が簡略になります。

### 免税軽油に関する罰則

このように免税軽油は一般的な軽油より税金相当分安いという恩恵がある反面、その使い方に色々の規制があり、これに違反すると厳しく罰せられますので十分注意することが必要です。それは免税証の不正交付を受けた場合（不正受給）、免税証を決められた用途以外に使用した場合（不正使用）、免税証を不正に他人に譲渡したり他人から譲り受けたりした場合（不正譲渡）等で、これらを犯しますと、使用者或、不正譲渡者も懲役または罰金、あるいは双方併科の罪が科せられます。また、免税証は金券と同じ働きをしますので、紛失、滅失したりしないよう注意して取り扱うことが必要です。

詳しく述べては、県税事務所課税課（（三）一八八一六〇一三三二二）まで。

農業を営む人が農耕用に使用する軽油であれば免税となります。軽油を使用する機械が限定されており（二十九業種）たとえ道路に直接関係のない目的で軽油を使⽤しても、この定められた範囲外のものであれば、免税にはならないことがあります。例えば、動力耕耘機、耕耘整地用機械、栽培管理用機械等の動力源に使用する機械が免税されています。例えば、動力耕耘機、耕耘整地用機械、栽培管理用機械等の動力源に使用する機械が免税されています。たとえばすべてが免税になるわけではありません。林業を営む人が林業の用に供する機械についても同様です。

農業を営む人が農耕用に使用する軽油であれば免税となります。軽油を使用する機械が限定されており（二十九業種）たとえ道路に直接関係のない目的で軽油を使⽤しても、この定められた範囲外のものであれば、免税にはならないことがあります。例えば、動力耕耘機、耕耘整地用機械、栽培管理用機械等の動力源に使用する機械が免税されています。たとえばすべてが免税になるわけではありません。林業を営む人が林業の用に供する機械についても同様です。





## 転作計画の審議

生産班長会議で活発な意見

日本人の主食として、国の歴史とともに歩をともにしてきたが、生産される量よりも食べる量が不足なため、今年の秋には六百万トンに達する余り米ができるものと予測されている。政府ではこれに対処するため、五十三年からほぼ十年計画で転作政策をとることになった。その面積は三十九万一千公頃で、九州の全水田面積に相当すると言わわれている。秋田県には一万二百十公頃で、五城目町には一二八公頃となつており、昨年の六・六倍の転作面積である。町では基幹産業としての農業を守るために、忍びがないものがあるが、稻作転換の受け入れを決めている。町や農家にとって最も効果のある転作が課題であり、英知を集めようとしているが、二月二十二日現場のリーダーである農業班長会議が行われたので、その内容にふれてみたい。

- (a) 転作促進対策特別事業と三力所
- ・事業主体と生産集団
- ・内容と生産管理機械(刈取機、脱穀機、選別機各一台)セット
- ・対象面積と作付面積三公頃以上
- ・事業費と百九十七万円
- 四、大豆出荷奨励に対する助成対策
  - ◎大豆出荷奨励金
  - ・転作代付予想面積
  - ・十アール当たり予想収量
  - ・五〇公頃の予想収量
  - ・予想出荷率五〇%
  - ・一俵当たり奨励金
- ◎参考ト大豆一俵(六〇キロ)当たり
  - ・基準価格
  - ・経済連加算金
  - ・県加算金
  - ・町扶助加算金
  - ・合計
- ・一千七千円
- ・二千円
- ・八百円
- ・千二百円
- ・二万一千円

以上のような、集落の推進活動

二月二十二日午後二時から、五城目町水田利用再編対策農業班長会議を、農協会館会議室で行つた。座長に伊藤助役が就いてすみたが、佐々木担当部長から、対策推進計画や五十三年産米売渡限度数量の配分方法などの説明があつた。

### ◎水田利用再編対策推進計画

#### 一、集落の推進活動費補助金

内訳 一集落当たり 一万円

#### 二、集団転作実施に対する助成対策

集団転作実施補助金八〇万四千円。内訳集団転作率を六〇%の六十七公頃と見込み、十アール当たり千二百円の対策費としたもの

#### ・事業費

八百二十万円

・計画案として、設置場所に富津内大

手が候補にあげられている。

集団転作、育成事業、特別対策事

業それに大豆出荷奨励助成対策などの説明に対しても、会議出席者から次のような質問があった。

大豆植付には暗渠排水が不可欠

質：現在のたんぼに大豆を植付けても、大潟村の例からすれば赤くなつて育たないといわれる。

そのためとしているが、本町の場合大豆を転作作物の中心に据える以上、デッチャーとか弾丸暗渠などに取組む姿勢が明確でない。

その原因は暗渠排水が不完全なためだとしているが、本町の場合は、現場のたんぼに大豆を植付けたままである。町側で一元的なものを見せておられるが、各生産班におまかせした方がよいのではないかと思つていい。

大豆の生産プロジェクトを熱心に検討

町ぐるみの英知を結集して対処したい

農家所得の減には、決定的な対策を欠くことになるが、大豆を中心転作物にするに当り、本町に適した作物があるのかどうか。

あるとすれば何か。あるとすれば何か。

・転作に応じ得る種子を確保できるか。

・生産物を安定的に買い上げ得るか。

・生産物を安心して販賣できるか。

・大豆の需給状況を把握して、

・県当局でもこの点を配慮して、

・所得増に遊びつける集団事業に、無利子で十億円の融資を設けている。

皆さんによい智慧があれば遠慮なく出していただき、町ぐるみの英知を結集して、少しでも効果の上がる方向づけをしていきたいものと思つていい。

#### 農家所得の減を補う 対策があるか

質：集団転作を都落に於けて実行する場合、面積の大きいところは片手間の事務ではできないものと思われる。助成金などの配分には特にはん難が予想されるが、この点ではどんな考へで対処するか。加えて、転作後における農家所得のマイナスを、増大に結びつく対策はあるのか。

#### 活動助成金の活用を

町側：現場の段階でご難儀をおかけするが、そのような活動を助成するため、多少流動的な面も出でてくるだろうが、推進活動費と集団転作は同一地域内

で、この点ご理解をいただきたい。

なお配分については、それぞれの集落でその方法も変えてくると思われる。町側で一元的なものを示すより、各生産班におまかせした方がよいのではないかと思つていい。

参加者の意見

この日の参加者にそれとなく意見をきいてみたら、次のようないい返ってきた。

見をきいてみたら、次のような答

が返ってきた。

罰則つきだからやむを得ない

「国で決めたことだけに、この町だけ米を作つていけないことは認めます。目標達成しないと来年また更に転作面積が多くなるという罰則つきで、一人が拒否すれば他の人にも迷惑がかかる仕組だと聞いている。自分たちの生活を守るためにものまさるを得ない。」

正直者馬鹿をみて

「先の転作の時も沢田には杉苗を植え付けて協力してきた。しかし残った面積に更に転作を強いられることになる。その反面、原野や台地を自力開拓し得をしている人をみると、指導側の真意がはかりかねる。」

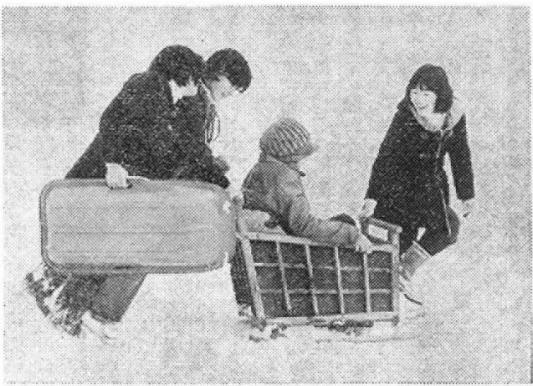
踊らされるのが腹立たしい

「政治のことはよくわからないがこれからどうしたらよいのか農業に自信を持てなくなつた。一反歩から二と三俵の大豆を収穫しても

この輸出攻勢の前には手が出ないだろう。内情がわかっていないが踊らされるのが腹立たしい。」



雪だるまに甘えるチビッ子たち



押してもだめなら引いてみな



ロシアスタイルで子守



何と親孝行な



竹スキーのスタイル

## 馬そりの人気馬もおどろく

（二千人の親子で楽しい一日）

（子ども雪まつり）



馬そりとともに



見てください満足気な顔



甘酒の味はおいしい



親をめがけて～雪合戦



つな引き女の子の強いこと

二月十九日五小グラウンドにおいて、第一回子どもの雪まつりが行われた。前日まで吹雪いていた空も上り、子どもたちにとっては絶好の日和となった。

グラウンドには、かまくら、ジヤンボ雪だるま、そしてミニゲレンデなどが用意され、竹スキー、ドッコなど昔をしのばせる十種類におよぶ遊び道具が人気を呼んだ。

しかし、何と言っても馬そりの人気はすごいものであった。秋田市から遠征していった馬が会場に到着するや、馬が身動きできない程の人だから。折り重なるようにつめこまれても、苦しいとも何とも音を出さずむしろ満足そうな子どもたちの顔。

（馬そりの人気抜群）

顔、顔。乗り切れない子どもたちは、二連の馬そりと一緒にグラウンドを一周。馬と一緒に歩くことが嬉しくて仕様がない様子。馬も汗だくなつて引き続け「これで最後です」とアナウンスしてから三回のアンコールがあった。

家族で雪の感触を楽しむ  
ミニスキー、箱ぞりは女の子に

（人気があつた。日頃あまり使用されておらないので、箱ぞりのスペリがよくない。それでも友達数人がかりで、押したり引いたり、雪の感触を楽しんでいた。星休みは山内の子ども番組と慢性的アトラクション。天候に恵まれ、二千人の親子が心ゆくまで楽しんだ冬の一日であった。）

## 観光化されたピラミッド環境

十二月三十日

船は話題の一国であるエジプトアレキサンドリア港に入港した。言葉にあらわせないくらい汚れたダウンタウンといったところである。店頭の食物に黒く群がるハエがそれを示していた。

ピラミッド

街を出るといよいよ砂漠が広がり、砂の海と照りつける太陽の下を三時間走って、ようやく前方にピラミッドが見え始めた。

しかし、私達の期待は裏切られ



うどんを食べ「年のはじめの一」などと歌いながら、異郷の海上での新年を祝った。

警戒に当たっており、税關のチエックでコンパクトまであけさせられた事などから、この國の今の状態がいかに不安定であるかが実感として伝わってきた。

「四面楚歌」の状況なのであるうにもかかわらず、ここに来て二度目の風邪にみまわれた。今度は頭痛ではなくへん桃せんで熱が出、あすはエルサレムの予定なので大

青空が広がり穏やかな観光日和にもかかわらず、ここに来て二度目の風邪にみまわれた。今度は頭痛ではなくへん桃せんで熱が出、

あすはエルサレムの予定なので大事をとつて貴重な自由時間をベッドで過ごした。元気で街に出かけ

午後八時、雨の中テルアビブを通り、無事船上の人となつた。まともに真すぐに歩けないほど

それにも、全くいつもと変わらない自分にわれながらおどろいていたのが眞実である。

警戒に当たっており、税關のチエックでコンパクトまであけさせられた事などから、この國の今の状態がいかに不安定であるかが実感として伝わってきた。

ギリシャ、ビレウス港は一瞬うなげきの壁、金銀ドーム、ペツレムとまわったが、敬けんなクリスマンでもなかつたら、さして重要な場所ではないと思った。時の話題のいざこざは、このエルサレムの地が根本原因と言われるが……。

・元旦(午前八時)  
イスラエル着

船は出迎えの人でぎわう、ジエノバ港に戻ってきた。

船は出迎えの人でにぎわう、ジエノバ港に戻ってきた。

ギリシャ、ビレウス港は一瞬うなげきの壁、金銀ドーム、ペツレムとまわったが、敬けんなクリスマンでもなかつたら、さして重要な場所ではないと思った。時の話題のいざこざは、このエルサレムの地が根本原因と言われるが……。

・一月四日(快晴)  
オリエンピックスタジアム等見て歩いたが、バルティノン神殿は排ガスの影響で大理石がくずれてきており、大がかりな補修工事で美観が損なわれ、ピラミッド同様遠くにありて思っていた方が夢をこ

聞くところによると、このエウゲニオC号は十一月に神戸港に寄港の予定とのことだ。事情が許せば、ぜひ見に行くつもりである。

・一月六日(午後三時)  
東京国際空港は、これまでのどの空港にも見られないほどの混雑ぶりであった。

・一月九日(午後九時)  
まばゆいばかりのイルミネーションは東京であった。

## 海外に出て知る恵まれた環境と自由

畠 町 鎌 田 香 代 子

・一月三日(終日船上)  
午後八時、雨の中テルアビブを通り、無事船上の人となつた。・一月三日(終日船上)  
午後八時、雨の中テルアビブを通り、無事船上の人となつた。

午後八時、雨の中テルアビブを通り、無事船上の人となつた。

船旅の余韻を残したまま朝七時最後の訪問国イギリスへと向かった。午後、冬には珍しいという青空の広がったイギリス。まるでおとぎの国を思わせる家並、芝生の緑があまびしくらい鮮かなサッカーフィールド等々を車窓に見ながらロンドン市内へ。

ここもまたかけ足観光で、ハイドパーク、ピックベン、テームズワーブリッジ、バッキンガム宮殿と、走りまわった。オックスフォード通り、ソーゼント通りでのショッピングも、土曜日は商店が早

聞くところによると、このエウゲニオC号は十一月に神戸港に寄港の予定とのことだ。事情が許せば、ぜひ見に行くつもりである。

二十日間、寝食を共にした仲間たちとの別れを惜しみ、異郷の地二十日間にわたる初めての海外旅行は、楽しいことも、反省させられることが多い、貴重な経験を交した言葉が妙な感じで苦笑してしまった。

二日間、寝食を共にした仲間たちとの別れを惜しみ、異郷の地二十日間にわたる初めての海外旅行は、楽しいことも、反省させられることが多い、貴重な経験を交した言葉が妙な感じで苦笑してしまった。

船旅最後の日である。

またたく間にすぎ去った十日間の船旅は一生忘れられないものとなるであろうし、またこんな『ぜい』

わざずにすんだかもしない。

この旅行では特に不自由はしなかつたけれど、英会話の必要性を強く感じた。わが勉強の英会話では、肝心な時に効かず話せないと同様なのである。

この旅行では特に不自由はしなかつたけれど、英会話の必要性を強く感じた。わが勉強の英会話では、肝心な時に効かず話せないと同様なのである。

以前から住んでいるような気分になつたのは、市内の看板文字が読めて話せ抜けつこう通じたせいだけ足であった。

この旅行では特に不自由はしなかつたけれど、英会話の必要性を強く感じた。わが勉強の英会話では、肝心な時に効かず話せないと同様なのである。

この旅行では特に不自由はしなかつたけれど、英会話の必要性を強く感じた。わが勉強の英会話では、肝心な時に効かず話せないと同様なのである。

半日のロンドン観光であったが以前から住んでいるような気分になつたのは、市内の看板文字が読め抜けつこう通じたせいだけ足であった。

この旅行では特に不自由はしなかつたけれど、英会話の必要性を強く感じた。わが勉強の英会話では、肝心な時に効かず話せないと同様なのである。

この旅行では特に不自由はしなかつたけれど、英会話の必要性を強く感じた。わが勉強の英会話では、肝心な時に効かず話せないと同様なのである。

この旅行では特に不自由はしなかつたけれど、英会話の必要性を強く感じた。わが勉強の英会話では、肝心な時に効かず話せないと同様なのである。

この旅行では特に不自由はしなかつたけれど、英会話の必要性を強く感じた。わが勉強の英会話では、肝心な時に効かず話せないと同様なのである。

第一回 秋田県食肉家庭料理コンクール

## 小野さん金賞に輝く

佳作に小玉・斎藤さん

三人とも町民講座の学級生

このたび、全国食肉事業協同組合連合会では「ママの自慢のお肉料理」と題して、第一回秋田県食肉家庭料理コンクールを行ったが

浦横町の小野ミツ子さんは見事に十四の光る目の前で実技

結果を生んだわけで、当人たちの喜びはもちろん、公民館関係者も大よろこびである。

十四の光る目の前で実技

応募作品は全県から八十点余り

で、第二次審査まで書類審査によ

り



小野ミツ子

### 町づくりに理解を深める

森山地区の将来を語る会

五城目町公民館森山分館主催による森山地区の将来を語る会が二月二十六日(日)午後一時三十分開かれた。これは、地域づくりのために町の考え方を理解し、見識を深めようとのねらいで企画されたものである。

はじめに小野分館長から「町長と町民は表裏一体であり、皆さん

参加者も町の考え方をこれからの方について理解を深めることに満足な様子であった。

五城目に来たいといっていた近藤さんは、パリ行きなどがあつてのびのびになり、私の家にやつてきたのは秋も十月になっていた。一冊の本にまとめるだけあって、私が逆に教えられるところが多かったが、近藤さんは津世子の家のあった場所(紀久榮町、松竹)や学校に通った道などを見て、ある

感激にとらえられた様子であった。長兄総は、秋田中学(現秋田高校)から小樽高商にすんだし、次兄の不二郎は、秋田中学、東京の明治中学から一高、東大とすんでいた。三兄の三郎は早世し、長姉のツヤは、津世子が三歳のとき秋田市の有名な金融業者武藤三

7

水を生かした水と緑を軸に、長期総合開発計画に添って推し進めたのである。

また、秋田市への通勤時間を短縮、交通輸送の合理化を図るために道路の整備が必要である。など語りたつた。

地元からは、道路や森山の整備などについて話されたが、全体になごやかな雰囲気の中、二時間にわたって熱心な話し合いであった。

参加者も町の考え方をこれからの方について理解を深めることに満足な様子であった。

の十名の入賞者が選ばれた。最後の関門は実技である。七人の審査員が見守る中で県下の強豪等と腕を競い合った。三人の学級生は沈着に、しかもスピード的に自慢の料理を作り上げたわけである。

小野さんたちに対する評価は、一般家庭において手軽に調理ができる、経済的である。そして食肉部位の特徴を上手に活かし、独創的地域の特色を生かしたものであった。全県十点の内本町から三點の入賞は快挙であった。

富枝さんから突然電話がかかってきた。矢津世子の五城目時代のこととききたいとのことであった近藤さんは、昭和初期から二十一年頃までの作家の作品と生活、交友関係を調べあげ、「文壇資料」シリーズとして講談社から出版している。「田端文士村」や「本郷菊富士ホテル」などは、新資料をふんだんに入れて非常に好評で、私も読んでいた。今度は矢津世子をまとめていたとの話であった。

久榮町、松竹)に家があった。母は上井河村(現井川町)の旧家伊藤家の出で、近所の娘たちに裁縫を教え、行儀作法を指南することをたのまれるという具合で、自分の家の子弟の教育にもそこぶついたなら、どんな学校にも行かせてあげる」というのが、彼女の口ぐせであった。

7

五城目町の100年

87

矢田津世子

(1)  
小野一  
二

①

## 広報ごじょうめ

第343号

馬小校舎破損修理  
~母校愛に燃える  
七人の大工さん~

二月十九日、馬場目小学校卒業の大工さん七名の青年が同校を訪れ、校舎の修理に奮闘した。すでに老朽化の著しい校舎は、年々損みが出はじめており母校愛に燃える若のたちが昨年から破損部分の補修に精を出しているもの。

この日の作業は、窓枠の補修、さんの取付、破損ガラスの入れ替え、各教室の床板および側板張り石井亥治 石井孝夫 石井安男 近野 司 原田秋男 伊藤政弘 石井正春の各氏で、ほんとうにありがとうございました。

替え、戸車、掃除用具入れの補修、理科室の流し下の修理など業者がきても手が届かない部分を丹念に補修作業をしていった。

心温まる七名の大工さんに対しきても手が届かない部分を丹念に申告書の書き方などについて、分からぬことがありますましたらお気軽に税務署にご相談ください。

申告をしなければならない方があるとおりである。  
申告をしなかつたり、誤った申告をしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく加算税など分なる。正しい申告をしてください。

7

馬小校舎破損修理  
~母校愛に燃える  
七人の大工さん~

金賞を射とめ、小玉アエ子(西野)さんと斎藤妙子(矢場崎)さんは、ともに佳作に入賞した。

この三人は、公民館で行っている町民講座「家庭料理教室」の学級生で、日頃の学習がすばらしい

所得税の確定申告は三月十五日までですが、もう申告はお済みで

申告書の書き方などについて、分からぬことがありますましたらお

佐々木さん(恋地)準指導員に申告をあわせます。申告書の書き方などについて、分からぬことがありますましたらお

7

馬小校舎破損修理  
~母校愛に燃える  
七人の大工さん~

馬小校舎破損修理  
~母校愛に燃える  
七人の大工さん~

金賞を射とめ、小玉アエ子(西野)さんと斎藤妙子(矢場崎)さんは、ともに佳作に入賞した。

この三人は、公民館で行っている町民講座「家庭料理教室」の学級生で、日頃の学習がすばらしい

所得税の確定申告は三月十五日までですが、もう申告はお済みで

申告書の書き方などについて、分からぬことがありますましたらお

7

馬小校舎破損修理  
~母校愛に燃える  
七人の大工さん~

馬小校舎破損修理  
~母校愛に燃える  
七人の大工さん~

馬小校舎破損修理  
~母校愛に燃える  
七人の大工さん~

7

